

# 島根県の地震

令和4（2022）年11月

・震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は暫定値です。後日、再調査のうえ修正されることがあります。

・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

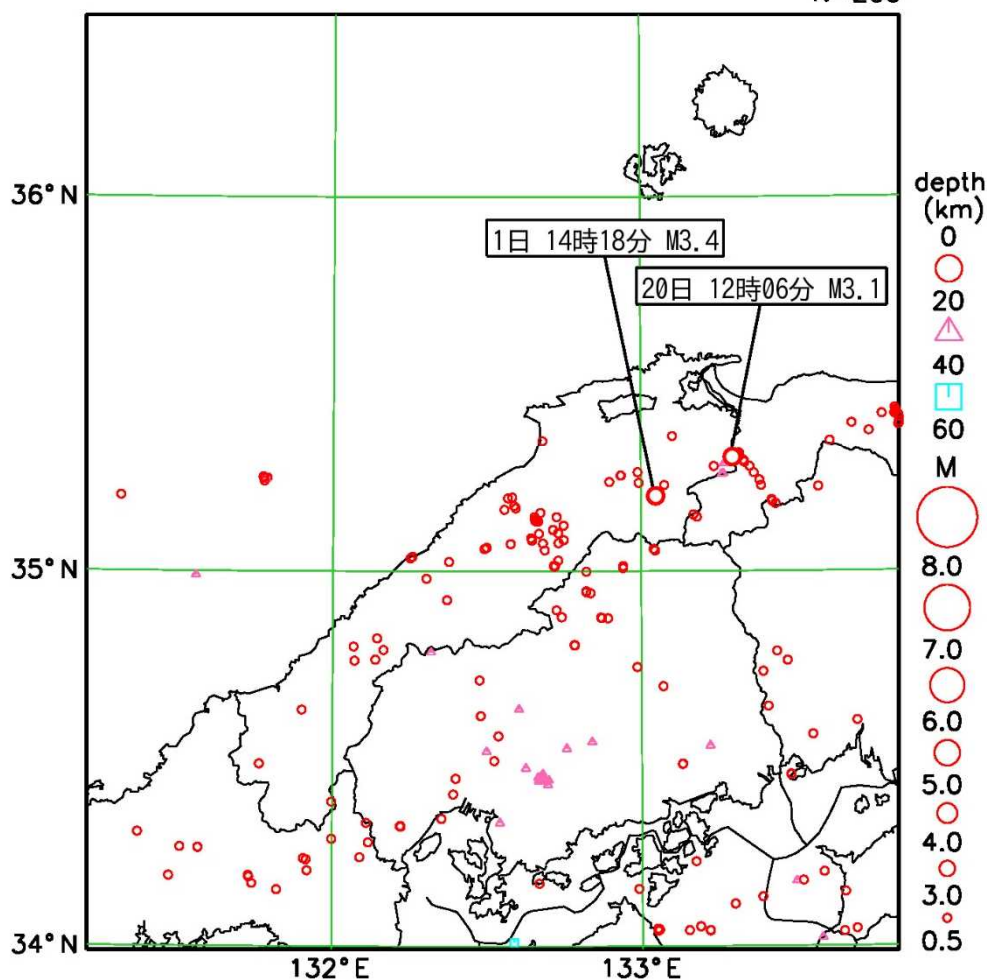
また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

松江地方気象台

## 島根県およびその周辺地域の地震活動 2022年11月1日～30日

2022 11 01 00:00 -- 2022 11 30 24:00

N=200



### [概況]

今期間、M0.5以上を観測した地震は200回（10月は161回）でした。

また、島根県内で震度1以上を観測した地震は、3回でした。

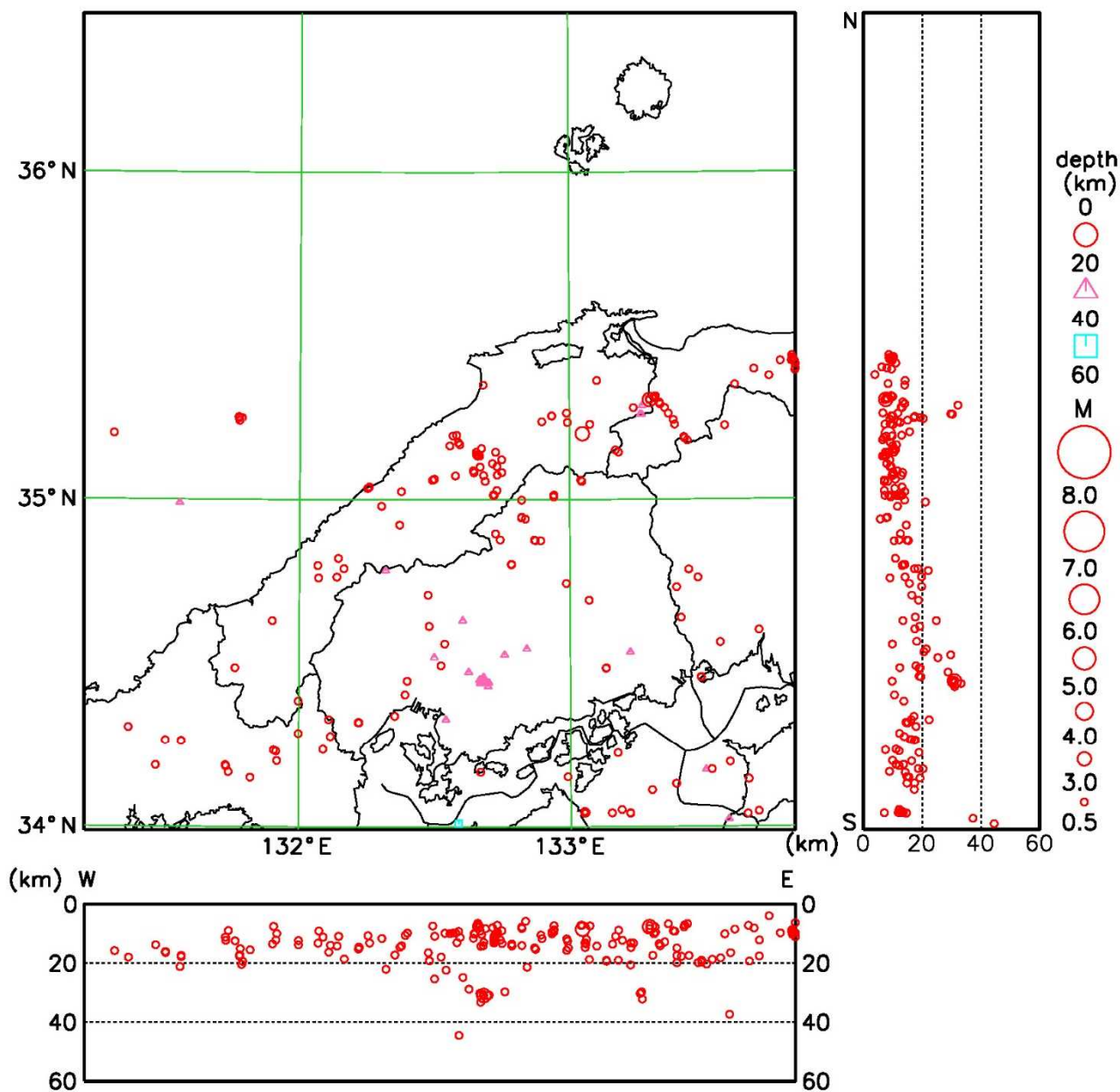
1日14時18分 島根県東部の地震（深さ8km、M3.4）により、雲南市・奥出雲町、鳥取県日南町で震度2を観測しました。また、鳥取県、島根県、広島県で震度1を観測しました。

14日17時08分 三重県南東沖の地震（深さ362km、M6.4：地図範囲外）により、益田市で震度1を観測しました。また、福島県双葉町・浪江町、茨城県つくばみらい市で震度4を観測したほか、北海道から四国地方にかけて震度3～1を観測しました。この地震は太平洋プレート内部の深いところで発生しました。

20日12時06分 島根県東部の地震（深さ8km、M3.1）により、安来市で震度2を観測しました。また、鳥取県で震度1を観測しました。

[断面图]

2022 11 01 00:00 -- 2022 11 30 24:00



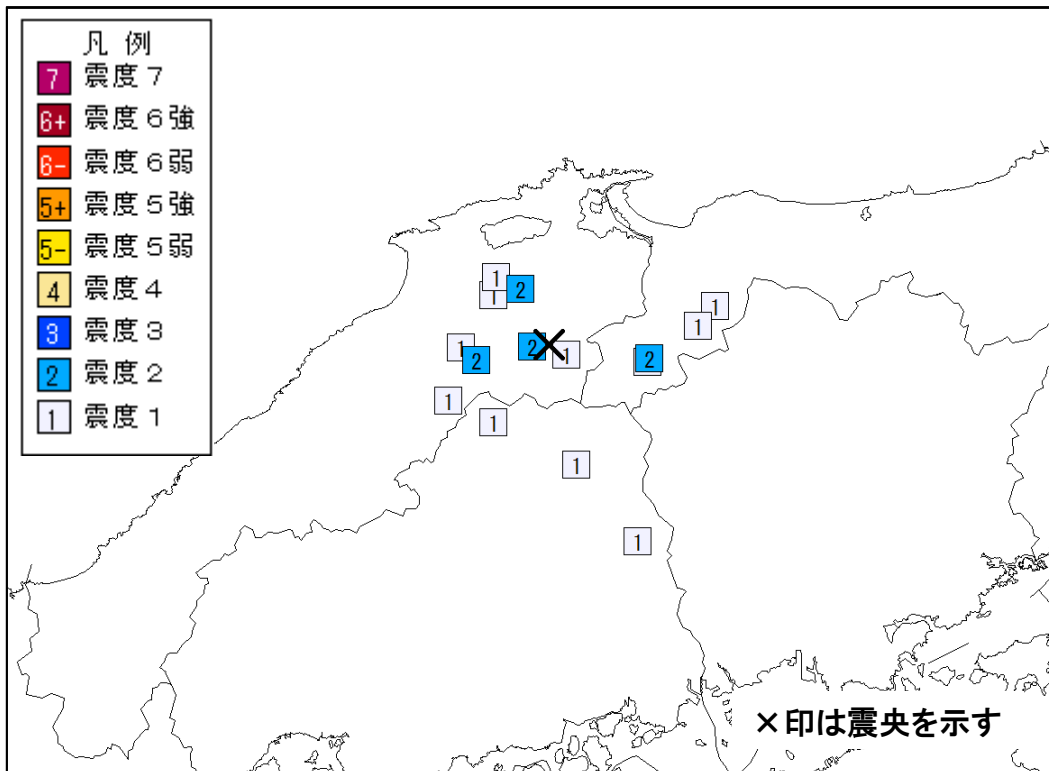
## 11月の島根県内の地震表（震度1以上）

発震日（年月日時分） 各地の震度（島根県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2022年11月01日14時18分	島根県東部	35° 12.0' N	133° 02.8' E	8km	M3.4
----- 地点震度 -----					
島根県	震度 2：雲南市大東町大東, 雲南市吉田町吉田*, 奥出雲町三成*				
	震度 1：雲南市掛合町掛合*, 雲南市加茂町加茂中*, 雲南市木次町里方*, 飯南町頓原*, 奥出雲町横田*				
-----					
2022年11月14日17時08分	三重県南東沖	33° 50.4' N	137° 25.4' E	362km	M6.4
----- 地点震度 -----					
島根県	震度 1：益田市常盤町*				
-----					
2022年11月20日12時06分	島根県東部	35° 18.2' N	133° 17.8' E	8km	M3.1
----- 地点震度 -----					
島根県	震度 2：安来市伯太町東母里*				

・地点名の後に\*がついている地点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

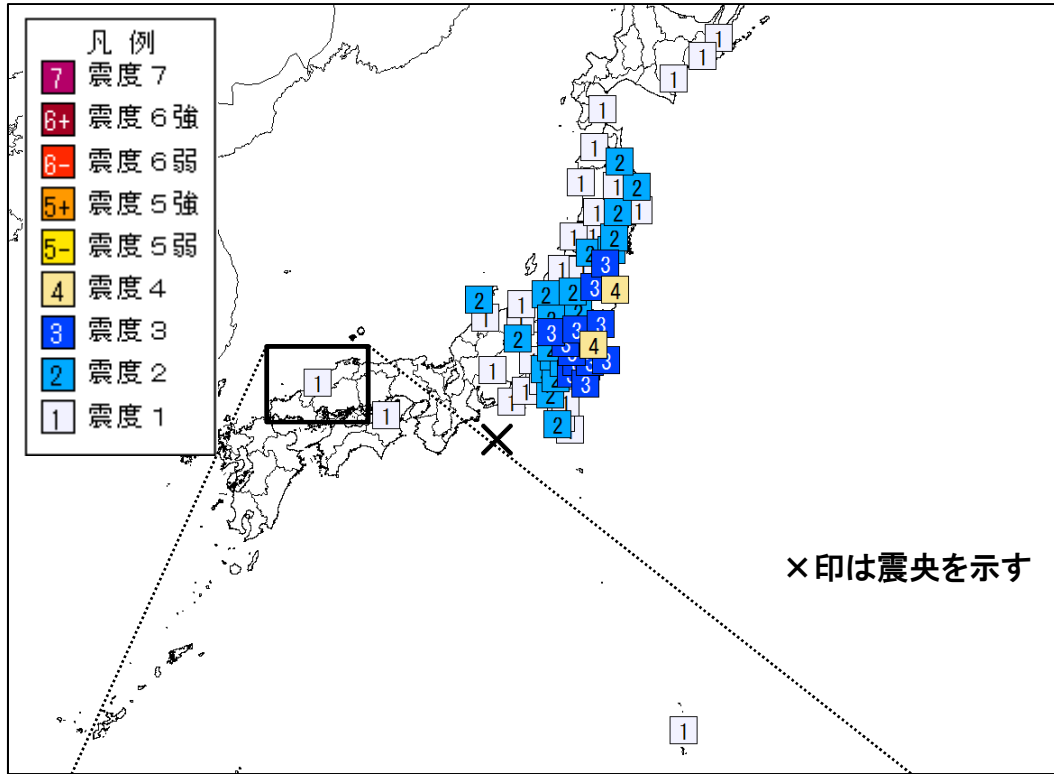
## 【観測点震度分布図】

2022年11月1日14時18分 島根県東部



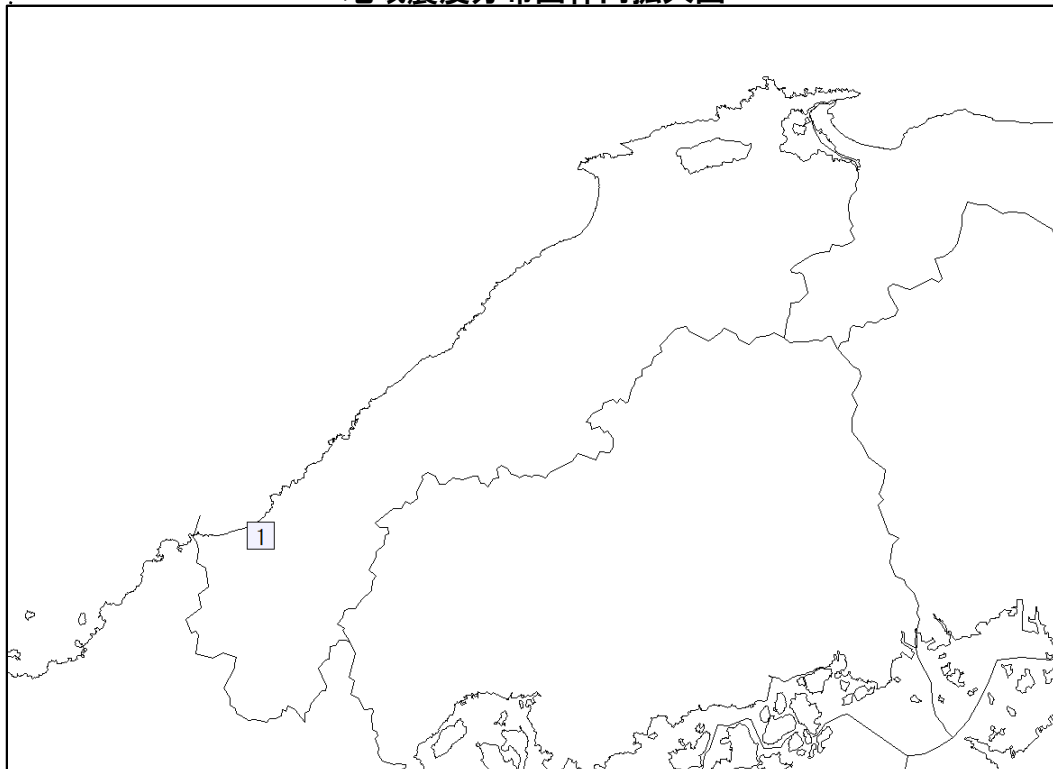
# 【地域震度分布図】

2022年11月14日17時08分 三重県南東沖



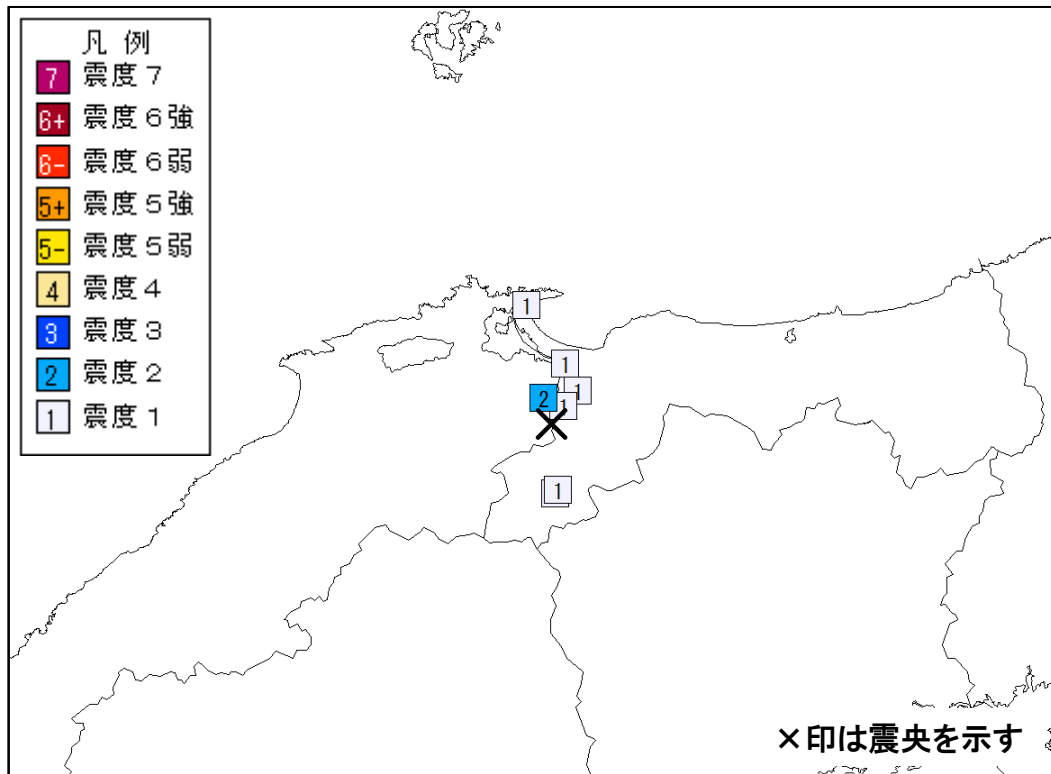
# 【観測点震度分布図】

地域震度分布図枠内拡大図



# 【観測点震度分布図】

2022年11月20日12時06分 島根県東部



令和5年2月1日より

## 緊急地震速報に長周期地震動階級が追加されます

現在、緊急地震速報は震度の予想によって発表されています。

令和5年2月1日より、発表基準に長周期地震動階級の予想値を追加して発表することとし、長周期地震動階級3以上を予想した場合に緊急地震速報（警報）を発表します。

### 緊急地震速報（警報）の発表基準

発表基準	震度5弱以上を予想した場合 +（または） 長周期地震動階級3以上を予想した場合
対象地域	震度4以上を予想した地域 +（または） 長周期地震動階級3以上を予想した地域

**長周期地震動とは**、大きな地震で生じる、ゆっくりとした大きな揺れ（周期が長い揺れ）のことをいいます。高層ビルなどでは長周期地震動により大きく長時間揺れ続けることがあります。

一方、震度は地表面付近の比較的短い揺れを対象とした指標で、高層ビル高層階の揺れの程度を表現するのに十分ではありません。

このため、震度階級とは別に長周期地震動による揺れの大きさを4つの階級に区分した長周期地震動階級という指標を用いています。



令和5年2月1日以降も緊急地震速報を見聞きしたら、これまでと同じように、あわてずに身の安全を確保してください。

### 長周期地震動階級

「知ってる？長周期地震動のこと」より抜粋

[https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/choshuki\\_leaflet/choshuki\\_leaflet.pdf](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/choshuki_leaflet/choshuki_leaflet.pdf)

併せて現在、地震発生から20～30分程度を要している長周期地震動に関する観測情報の発表を迅速化し、令和5年2月1日より地震発生から10分程度で発表します。

長周期地震動による被害を軽減するため、防災気象情報の強化を行います。